

提供日 2024/03/29
タイトル モニタリング会議において、JR東海が示した静岡工区の事業計画に対する知事コメント
担当 暮らし・環境部環境局、交通基盤部政策管理局建設政策課
連絡先 環境局、交通政策推進班
TEL 054-221-2421（環境局）、3192（交通政策推進班）



3月29日に開催されたモニタリング会議において、JR東海が中央新幹線南アルプストンネル静岡工区の事業計画が示されたことに対する知事コメントは、以下のとおりです。

【知事コメント】

- 本日、国のモニタリング会議において、JR東海の丹羽社長が「静岡工区の遅れは、名古屋までの開業時期の遅れに直結する。2027年に実現できる状況にはない」と発言された。
- 静岡工区以外の工区は、2027年までに完了できるということなので、その状況をしっかり確認した上で、どのような活用をしていくべきかを、リニア中央新幹線建設促進期成同盟会において考えていきたい。
- モニタリング会議における矢野座長のご質問により、静岡工区の完了が2034年以降になることがわかったのは、非常に重要である。
- 本県としては、モニタリング会議にできる限り協力するとともに、リニア中央新幹線の整備推進と大井川の水資源及び南アルプスの自然環境の保全との両立に向けて、JR東海との対話を、できる限り速やかに進めていく。